弘前学院外人宣教師館
弘前学院大学礼拝堂
特別公開

2017年4月29日(土) ～ 5月2日(火)　9:30 ～ 16:00

見 学 無 料

ゴールデンウィーク期間中の一般公開は初！

元弘前藩士のキリスト教教育者･本多庸一により、青森県初の女子普通教育学校として1886年に創設された弘前学院。そのシンボル「**外人宣教師館**(国重文)」はアメリカから派遣された宣教師の住居であり、全国でも屈指の、「さくら色」の洋館です。
期間中は本学学生がご案内します。この機会、お見逃しなく!!

◆アクセス◆

車　　JR弘前駅から約10分
　　東北自動車道大鰐弘前I.C から約20分
バス　JR弘前駅中央口から
　　「小栗山行き」「狼森行き」乗車、
　　「三中校前」バス停下車、徒歩8分
電車　弘南鉄道大鰐線
　　「弘前学院大前駅」下車、徒歩3分

【特別イベント】
☆ハンドベルクワイア　ミニコンサート
4月30日(日)　①11：00～、②14：00～
その他、追加で企画中！

◆駐車場を無料開放!!◆
- 4月29・30日、5月3～7日は、正門周辺の駐車場を無料開放します。（8:30～21:00、夜間施錠。盗難・事故の責任は負いません）
- 詳細は裏面をご覧ください。

◆お問い合わせ◆
弘前学院大学（弘前市稔町13-1）
TEL　0172-34-5211　担当：生島(おじま)

詳細情報はHP、
Facebook「弘学レポート」で。
随時更新しています！

世界を旅し、弘前学院にたどり着き、学生に愛されてきた宝物

普段、キャンパスで目にしたことのあるモノ、当然のように見てきた風景でも、
この宝物たちが歩んできた歴史や魅力はそれほど語られてきませんでした。
創立131年の一歩を踏み出した弘前学院。今回は初めて、大学生がこれらの解説を行います。

✻弘前学院外人宣教師館(国重文)

1906年、弘前女学校に奉職していたアメリカ婦人宣教師のための住居として、同校敷地内（現在の弘前市坂本町）に建設され、戦時下を除き1968年まで実際に宣教師が暮らしていました。全国に残る宣教師館のなかでも規模が大きく、当時の建築様式を知る上でも重要なものとして、1978年に国指定重要文化財に指定されました。後に現在の場所に移築され、歴史を語り続けています。

✻青い目のお人形

日米の関係が悪化していた1926年に、子ども達の友情による世界平和と日米関係改善を目的として、アメリカから全国の幼稚園・小学校に人形が贈られました。しかし戦時下で「敵国のスパイ」と扱われ処分されてしまい、現在、全国で発見されているものは多くありません。弘前女学校附属の愛光幼稚園に贈られた「エリザベス・ハットン」は1986年に新聞にくるまれた状態で発見されました。

✻ステンドグラス

ドイツ・ミュンヘンのフランツ・メイヤー社工房の作品で、1905年から2年の歳月をかけて制作されました。「ミュンヘングラス」と言われる質の高いものです。アメリカのミシガン州の教会で長年愛されてきたもので、2000年の礼拝堂建設時に移設されてきました。

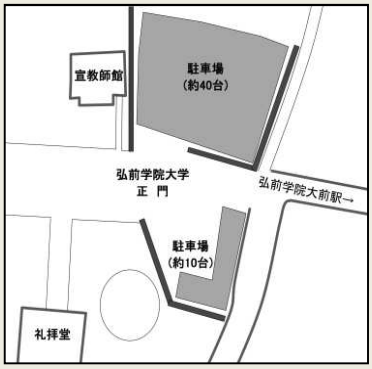
✻パイプオルガン

ビクトリア朝中期に名を馳せたイギリスのブライセソン兄弟＆エリス社により、1880年に製作されました。ケンブリッジ州のエマニュエル教会によって使用されていたもので、その音色は長年多くの人を魅了しました。現在もオルガニストにより礼拝やコンサートで美しい音色を奏で続けています。

弘前学院大学に車を置いて、日本一の桜咲く弘前城へ！

4月29･30日、5月3～7日は正門前駐車場を無料開放します。
大鰐線に乗って弘前城へ行くと、渋滞にあわない上にお得がいっぱい！

弘前学院大学 → 徒歩３分 → 弘南鉄道大鰐線 弘前学院大前駅 → 乗車４分 210円 → 中央弘前駅



【無料開放】4月29･30日、5月3～7日
8:30～21:00（夜間施錠）
盗難・事故の責任は負いません

時	中央弘前行き
8	14　44
9	14
10	14　54
11	54
12	54
13	54
14	54
15	54
16	54
17	54
18	34
19	14　54

降車時に乗車証明書を受け取ってください。

徒歩15分

弘前公園（弘前城）

乗車証明書で弘前城の有料区域(通常310円)に**無料**で入れます!!

時	大鰐行き
9	00　30
10	30
11	30
12	30
13	30
14	30
15	30
16	30
17	30
18	10　50
19	30
20	30

乗車４分 210円 → 弘前学院大前駅 → 徒歩３分 → 最勝院や変電所跡(富士見町)の桜を眺めながら、お散歩で約40分